

2023 年 4 月 20 日

2022 年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 文化・芸術いきいきネットワーク

代表者・役職名 氏名 代表 佐藤 典子



▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

「上水オペラ倶楽部」の出前公演 (高齢者施設での、参加型オペラコンサート)

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2008年5月設立 代表が、永年高齢者施設でコンサートやアクティビティ活動を推進した経験から、専門家による、クオリティの高い文化・芸術の提供が、高齢者の精神的感動度合いを高め、新たな行動や、暮らしを創り出す事を体験した。この喜びを、家族や地域と共有することで <孤独>が救われる事も実感した。この結果を基に<広く地域に貢献する為の>ボランティア団体を設立した。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

高齢者施設での文化、芸術活動の実践と感動を呼ぶプロジェクトの推進。

-本格的なオペラの感動と楽しさを届け <生きていて良かった>と思って頂く-

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

「上水オペラ倶楽部」の出前公演 (申請書通り)

コロナ禍の最中で、施設側、出演者共々、その対策を充分配慮して、実施しました。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

<出前公演>コロナ禍の為、施設側では永いこと、<生の音楽>に触れる等、本物の音楽やアクティビティの機会が失われていたので、入居者の皆さん全員に楽しんで頂きたいとの施設側(砂川園)からの要望を受け、今回は、1日2回公演を実現して欲しいとの希望も含めて、実現した。(実施施設:砂川園 3/10、敬愛の森ホーム 11/13、諏訪の森保育園 2/9、計 4公演)

・生の音楽を久しぶりに聞けて感動した ・人との触れ合いがなかったので、嬉しかった ・懐かしい歌を聞け、歌えたので満足だった

<レクチャー コンサート> 柴崎学習館 3/18

コロナ対策:定員制限(120人)、体温測定、消毒、椅子の消毒、連絡カード提出

雨天にもかかわらず、86人の来場者に恵まれた。(スタッフ含めて100人)

<日本の歌>では、選曲もよく、詩や歌に心動かされ素晴らしかったとの声も頂きました。又若い演者の成長も感じられ今後の期待も芽生えました。そして地域で暮らす1人暮らしの高齢者に本物のオペラの舞台と、歌を届けられた事は<地域貢献>そのもの、と感じました。ひとえにこの助成のお陰と感謝します。

6. プロジェクト実施にあたっての課

題、今後の展望など 300文字まで

コロナ禍で、我々の生活習慣や、考え方も変化しています。その中で、人々に本物の文化や芸術が与える感動や喜びは大きいとの実感を改めて再認識しました。地域で一人暮らしをしている人々にも、今後は目を向ける事も、必要ではとの感想も持ちました。今後もこの活動は継続します。引き続きのご支援を宜しくお願い致します。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

1. 令和4年度の出張公演

国立音楽大学卒業生とCANによる上水オペラ倶楽部公演

「泣いた赤おに」と秋の歌

日時：令和4年11月13日（日）14：00～15：00

場所：南台シニアセンター 敬愛の森

出演：中村敬一(演出)／近藤眞未(S)／大槻聡之介(Br)／斎藤亜都沙(P)



プログラム

★秋のメドレー

どんぐりころころ～虫の声～赤とんぼ～まっ赤な秋～
小さい秋みつけた～紅葉～里の秋～たき火～故郷の空～
翼をください～誰もいない海～いい日旅立ち～
川の流れのように～秋桜～千の風になって～落葉松～
見上げてごらん夜の星を

★歌い継ぎたい「新しい日本の歌」

ロマンチストの豚（木下牧子作曲）
クルミ（歌曲集「花のかず」）（木下牧子作曲）

★ピアノソロ～「秋の夜長に」

ノクターン第2番（ショパン）

★オペラ『泣いた赤おに』（松井和彦）から

1) 赤おにさん赤おにさん 2) 青おにさんのお通りだ
3) 青おに君ごめんね

★オペラアリア

2重唱：『ドン・ジョヴァンニ』（モーツァルト）から

「君の手を取り」

ソプラノアリア：『ドン・パスクワーレ』（ドニゼッティ）から

「あの騎士のまなざしを」

バリトンアリア：『ドン・ジョヴァンニ』（モーツァルト）から

「セレナータ」

国立音楽大学卒業生とCANによる上水オペラ倶楽部公演

「泣いた赤おに」と春のうた

日時：令和5年2月9日（木）15：30～16：30

場所：諏訪の森保育園

出演：中村敬一(演出)／近藤
眞未(S)／大槻聡之介(Br)／斎
藤亜都沙 (P)



プログラム

★みんなと一緒に楽しい歌

1 ひなまつりを控えて

おひなさま／うれしいひなまつり

2 待ち遠しい春の歌

うぐいす／春よこい／春の小川／さくらさくら

3 楽しい歌

ずいずいずっころばし／おさるのかごや／じょじょ寺
のためきばやし／ないしょばなし／おべんとうぼこの
うた／グーチョキパーでなにつくろう

4 だいすきなアニメソング

アンパンマンのマーチ／さんぽ／ミッキーマウスマーチ

★こんなにすてきな日本の歌

ほんとうにきれい（木下牧子）／まちぼうけ（山田耕筰）

★楽しい二重唱

猫の二重唱／パパパの二重唱

★ピアノソロ

「キラキラ星変奏曲」

★オペラを見てみよう

「泣いた赤おに」

★オペラのアリア

パパゲーノのアリア（「魔笛」から）／ラウレッタのアリ
ア（「ジャンニ・スキッキ」から）



国立音楽大学卒業生とCANによる上水オペラ倶楽部公演

「泣いた赤おに」と春の歌

日時：令和5年3月10日（金）13：30～14：30

15：30～16：30

場所：特別養護老人ホーム 砂川園

出演：中村敬一（演出）／近藤
眞未（S）／大槻聡之介（Br）／
斎藤亜都沙（P）



プログラム

★春のメドレー

「春よこい」、「春がきた」、「春の小川」、「さくら
さくら」、「花」、「朧月夜」

★懐かしい歌

「翼をください」、「川の流れるように」、
「見上げてごらん夜の星を」

★こんなにすてきな日本の歌

「さくら横町」（中田喜直作曲）、「さくら横町」（別
宮貞雄作曲）、「くるみ」（木下牧子作曲）、
「ロマンチストの豚」（木下牧子作曲）

★楽しい二重唱

「メリーウィドウワルツ」（レハール作曲）

★ピアノソロ

「トルコ行進曲」（モーツァルト作曲）

★オペラを楽しもう

『泣いた赤おに』（松井和彦作曲）

★オペラアリア

『ラ・ボエーム』から「私が街を歩くと」（プッチ
ーニ作曲）

『フィガロの結婚』から「もう飛ぶまいぞ この
蝶々」（モーツァルト作曲）

★皆さんもご一緒に

「花は咲く」（菅野よう子作曲）

2. 令和4年度のレクチャーコンサート

レクチャーコンサート

オペラ『電話』への招待

アクティビティへの効用

日時：令和5年3月18日（土）14：00～16：00

場所：立川市柴崎学習館ホール

出演：中村敬一(演出)／佐々木麻子(P)／大槻聡之介(Br)／藤川志保(P)



プログラム

1) メノッティ作曲 短編オペラ『電話』

ルーシー：佐々木麻子、ベン：大槻聡之介

2) オペラアリアの数々

モーツァルト作曲『ドン・ジョヴァンニ』から「セレナーデ」／ヴェルディ作曲『椿姫』から「あああそは彼の人か～花から花へ」「プロヴァンスの海と陸」／バーンスタイン作曲『キャンディード』から「きらびやかに、華やかに」

3) 心打つ日本の歌

中田喜直作曲「悲しくなったときは」「さくら横町」／別宮貞雄作曲「さくら横町」／木下牧子作曲「竹とんぼに」／武満徹作曲「小さな空」「死んだ男の残したものは」／千原英喜作曲「みやこ忘れ～はっか草」

4) 懐かしい坂本九さんの名曲

「上を向いて歩こう」「涙くんさよなら」「明日があるさ」「幸せなら手をたたこう」「見上げてごらん夜の星を」

3. 令和4年度の出演者プロフィール



中村敬一（演出・お話）

東京都出身。はじめ、声楽家を志し武蔵野音楽大学同大院を修了後、鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二氏のアシスタントとして演出の研鑽を積む。1989年より、文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にて研修。二期会公演「三部作」、東京室内歌劇場公演「ヒロシマのオルフェ」、日生劇場公演「笠地蔵・北風と太陽」で1995年ジローオペラ、新人賞を受賞。2000年「沈黙」で新国立劇場デビュー。2001年「ヒロシマのオルフェ」で大阪舞台芸術奨励賞を受賞。

国立音楽大学客員教授、大阪音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪教育大学講師、沖縄県立芸術大学講師。



近藤 真未（ソプラノ）

福井県出身。国立音楽大学演奏・創作学科声楽専修卒業。現在、同大学院音楽研究科修士課程オペラコース2年在学中。学部在学時、第128回 Vocal Concert に出演。2021年11月、木下牧子歌曲特別公開講座にて木下牧子氏の指導を受ける。2022年10月、国立音楽大学主催大学院オペラ《ドン・ジョヴァンニ》ジェルリーナ役にオペラデビュー。現在、澤畑恵美氏に師事。



大槻聡之介（バリトン）

国立音楽大学卒業。同大学院音楽研究科 修士課程 オペラコース修了。卒業演奏会、神奈川県同調会、大学院新人演奏会に出演。多摩フレッシュ音楽コンサート2016にて優秀賞受賞。これまでに『フィガロの結婚』アルマヴィーヴァ伯爵、『リータ』ガスパロ、『ラ・ボエーム』ショナール、ベノア『魔笛』武士、『こうもり』ファルケを歌う。神奈川県大和市に完成した、やまと芸術文化ホールでのこけら落とし公演では第九のソリストを務めた。やまと国際オペラ協会会員。藤原歌劇団団員。和田茂士、小林一男、牧野正人各氏に師事。



佐々木 麻子（ソプラノ）

国立音楽大学、同大学院修士課程声楽専攻オペラコース修了。修了時に最優秀賞を受賞。在学中に卒業演奏会、新人演奏会等に出演。オペラではこれまでに《魔笛》夜の女王役、《フィガロの結婚》スザンナ役、《こうもり》アデーレ役、《ラ・ボエーム》ムゼッタ役等で出演、ヴィヴァルディの「グローリア」、ベートーヴェンの「合唱幻想曲」、フォーレやモーツァルトの「レクイエム」等でソリストを務めた。第59期東京二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に優秀賞を受賞。多摩フレッシュ音楽コンサート2017において最優秀賞を受賞し、副賞としてソロリサイトを開催した。声楽を澤畑恵美、佐藤峰子、渡部由美子の各氏に師事。二期会会員。



齋藤亜都沙（ピアノ）

国立音大附属高等学校を経て、国立音楽大学ピアノ専攻首席卒業。同大学院修士課程器楽専攻ピアノコース修了。在学中、武岡賞、岡田九郎記念賞、大学院奨学金受賞。読売新人演奏会、皇居桃華楽堂御前演奏会ほか多数出演。ピアノを五十嵐恵子、五十嵐稔、梅本実、安井耕一の各氏に師事。現在、ソロ、室内楽、声楽家との共演を中心に演奏活動を行なっている。国立音楽大学及び大学院伴奏助手、こども教育宝仙大学非常勤講師。



藤川志保（ピアノ）

国立音楽大学付属高校を経て同大学音楽学部ピアノ科卒業。モスクワ音楽院にてR. ロッシーナ氏に師事。帰国後、武蔵野音楽大学特修科にてE.アシュケナーズ氏に師事。第6回かながわ音楽コンクール第二位。神奈川フィルと共演。第14回飯塚新人音楽コンクール第二位。イタリアマルサラ市国際コンクールファイナリストデュプロマ受賞。二期会オペラ研修所ピアニスト、国立音楽大学学部、及び同大学院オペラ科伴奏助手。